2016年8月7日(日)

2回戦 第1試合 大会第2日目

会場:マスカットスタジアム

地区	学校名	1	2	3	4	5	6	7	合計
鳥取	倉吉東	0	0	0	1	0	0	2	3
岡山	高 松	0	0	0	3	0	0	$1 \times$	4

バッテリー

(倉吉東)

日野亨 一 長田

(高松)

田口 一 小田

本塁打 塁打

なし

田口、三村(高松)

塁打

竹歳、日野亨(倉吉東)

先攻 倉吉東中

打順	位置	選号	手 名	打	安	点	
1	(中)	井	3	1	0		
2	(_)	松	島	1	0	0	
3	(一)	竹	歳	4	1	0	
4	(投)	日野 亨		4	2	2	
5	(捕)	長	田	2	0	0	
6	(三)	秋	山	3	0	0	
7	(遊)	諨	嶋	2	0	0	
8	(右)左	安	藤	2	0	0	
9	(左)	瀬	尾	1	0	1	
	打	仲 村		1	0	0	
4	右	駒	井	0	0	0	
	盗塁 0 犠打	「3 失策2	23	4	3		
	投 手	回	安	振		球	
F	野 亨	6 2/3 7		4		1	

後攻 高松中

打順	位 置	選手名		打	安	点	
1	(左)	III	4	0	0		
2	(遊)	徳	2	0	0		
3	(三)	仁	4	3	1		
4	(捕)	小	3	0	0		
5	(投)	田口田		3	1	1	
6	(右)	的場		3	1	0	
7	(—)	三 村		3	_1	1	
8	(中)	貝 原		3	1	1	
9	( <u></u> )	難波		3	0	0	
	盗塁1 犠打	「1 失策]	1	28	7	4	
投 手		口	安	振		球	
	田口	7	5	4		7	





同点打を放つなど投打に活躍した倉吉東中 日野亨選手



3 安打で試合を決めた高松中 仁熊選手

準決勝進出をかけた一戦は、序盤は倉吉東中日野亨、高松田口、両投手の好投で3回までゼロ行進で試合が 進んだ。試合が動いたのは、4回。先攻、倉吉東中は、先頭の5番長田が四球で出塁し、四球や犠打で1死満 塁のチャンスを作り、9 番瀬尾のスクイズで先制点を挙げた。後攻、高松中は、先頭の 3 番仁熊の左前打で出 塁し、5番田口の右越え3塁打ですぐさま同点に追いつく。7番三村も右越え3塁打で続き、8番貝原の左前 打で逆転に成功する。最後まで粘りを見せる倉吉東中は、7回表2死から、2番松島が四球で出塁し、3番竹 歳の右越え2塁打で2、3塁とチャンスを広げ、4番日野亨の左翼線2塁打で同点に追いつき、試合を振り出 しにもどした。7回裏、高松中の攻撃は、2アウトから2番徳永が四球で出塁し、盗塁を決め、2死2塁。3 番仁熊が左中間への安打を放ち、サヨナラで激戦を制した。

倉吉東中は、少ないチャンスに犠打を絡めて得点につなげ、最終回の集中打は見事だった。高松中は、1回 戦、2回戦の試合を田口投手が投げ抜き、ダブルプレーを決めるなど守備からリズムを作り勝利を収めた。 高松中は、昨年に続き、2年連続の中国ベスト4に進出した。



